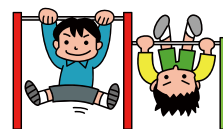


ぼくの学校、わたしの学校

市内の小学校を児童のみなさんがPR！

津澄小学校



確かな学力をもち、心豊かでたくましく

主体的に生きる児童の育成

◆所在地 行方市繁昌 212 ◆電話 0291-39-2869
◆学校長 小沼 由紀子 ◆職員数 17人 ◆児童数 140人
1963年(昭和38年)4月1日 山田小・繁昌小が統合し発足



コマを回そう(津澄フェスタ)

今後皆様のご協力をいただき、子ども達が目をキラキラ輝かせ活躍する場を作りたいと思います。

ふれあいを大切に

津澄小学校では、人々との心のふれあいを大切に児童・保護者・地域が一体となった取組を行っています。

その取組の一つがPTAで毎年行っている津澄ふれあいフェスタです。PTA学年委員会が主体となつて各種体験活動を計画し、その活動によって、会員相互の親睦や親子の絆を深めることを目的に毎年十一月初旬に行っています。昨年は、レイクエコーや北浦公民館の協力を得て、マジックやフラワーアレンジ等、五つの体験活動が催されました。親子で一つの体験を共有することにより家庭での会話が増えたことと思います。

縦割り班活動大好き！

津澄小学校で重点的に取り組んでいる活動に、縦割り班活動があります。

年度当初に、全校児童を十のグループに分けて、一年間同一グループで遊びや栽培活動等の交流活動を行います。

今年度も第一週目にグループ分けを行い、四月は縦割り班でころがしドッチボールを行いました。六年生におんぶしてもらって逃げる子、上級生からボールをもらって当てようとする低学年など各グループ内での縦の関係が生まれましました。最近、希薄となった異学年交流、その交流を意図的に行うことにより年上の人を敬う気持ち、年下の人に優しく接する態度を育成し、三月には卒業生に自然と感謝の気持ちを持てるよう縦割り班活動を大切にしたいです。



ころがしドッチボール



小沢結衣子さん(2年)

先生がわかりやすく説明してくれるし、みんなで勉強するのがとても楽しいです。津澄小学校は校庭が広くてアヒルやカモ、カメがいたりシーソーやいろんな遊具があるのが自慢です。友達もみんな仲良しの学校が大好きです。



伊藤 結衣さん(6年)

授業が楽しいです。体育が特に好きですが苦手の算数も頑張ろうと思います。私達は『エコキャップ運動』に取り組んでいます。ペットボトルのキャップ800個で1つのフクチン代が出来ます。運動をすることで貧しい国の人の命を救えたいと思います。

編集後記

5月の4日と5日に行われた玉造のおまつり。天候にも恵まれ、大勢の見物客で賑わいました。祭りのクライマックスを締めくくる山車の競演では、勇壮な太鼓や笛の音色に、郷土芸能の魅力が再認識しました。(保)

今月号の特集は広聴。広く聴くと書きませんが、実際に声が届いているのはほんの一部なのではないかと思えます。多様な価値観、意見があるなかで全ての提案、要望に応えることは難しいですが、よりよい行政運営のためにみなさんのご意見をお待ちしています。(友)

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます！

斉藤さん

(農業)

食べた人に満足してもらえる美味しい野菜作りを目指して農業をして

います。

インターネットを利用して、行方市の農産物を世界にアピールしようとしています。

ストリートダンスにギター弾き語り、格闘技。多趣味です。

